

大阪市にある津波・高潮ステーションの防災見学を実施しました!!

日本複合・防音床材工業会では、資材流通委員会主催で工業会の正・賛助会員を対象に各会員様の事業経営の参考となるべく、各種見学会を企画・開催しております。

今回は昨年来より、日本の各所で自然災害に見舞われ甚大な被害を受けたこともあり、防災への対応知識を、改めて習得する為に「津波・高潮ステーション」の見学会を実施しました。



- 日 時：5月17日（金）、13時30分～15時30分
- 場 所：津波・高潮ステーション 大阪市西区江之子島 2-1-64 （電話 06-6541-7799）
- 参加者：18名 （工業会の正会員及び賛助会員見学者）
- 条 件：工業会会員に所属、見学は無料、現地集合・現地解散

「津波・高潮ステーション」は、大阪府西大阪治水事務所が所管する防潮堤や水門の津波・高潮防ぎょ施設の一元管理を行う「防災棟」と、府民の防災意識の向上を目的とした「展示棟」を併せ持つ施設です。「展示棟」はかつて大阪を襲った高潮や、近い将来必ず大阪を襲うと言われている東南海・南海地震と津波についての正しい知識を習得するとともに、地震、津波発生時の対応などを学べる施設でした。また、「見て、聞いて、触って」学び、災害への備えの大切さを心に刻みましました。



- ダイナキューブ「津波災害体感シアター」では、包み込まれるような迫力の中で津波の恐ろしさを体感しました。

津波災害を、音と映像によって実際に体感することができます。



近い将来かならず起こる東南海・南海地震による津波への対策を学ぶことができます。

- 繰り返し大きな高潮被害にあった歴史、高潮防災の着実な歩み、高潮防災施設の働きを知りました。

津波の心得 5ヶ条

- 地震の揺れを感じたら、津波に注意！
海や川からすく離れる！
- テレビ・ラジオなどで
正確な情報を収集！
- 避難情報が出たら、
声をかけあってすく避難！
- 避難は徒歩で、高い場所か、
丈夫な建物の3階以上へ！
- 津波は繰り返しやってくる！
避難解除までは家に戻らない！

非常持ち出し袋

- 非常持ち出し袋は、リュックサックなどにまとめて、緊急時にすぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- 万が一のときに身元がわかるように、氏名・住所・連絡先などを記入しておきましょう。
- 避難の妨げにならない程度の重さにしましょう。目安は、成人男性15kg、成人女性10kgです。
- 1年に2～3回は、品質を点検しましょう。食料品や飲料水、医薬品は特に注意しましょう。



津波・高潮ステーション
マスコットキャラクターの
「なみのすけくん」です。
「なみのすけくん」から
防災について色々な大事なことを
学びました。



「津波・高潮ステーション ガイドブック」より抜粋

日頃から家庭や職場で
チェックをしてみてもいいかがでしょうか。

備えあれば患いなし



※日本複合・防音床材工業会では会員を対象に適宜、展示場や工場見学を実施しています。